姫工新聞

発行所
兵庫県立姫路工業高等学校
姫路市伊伝居600番地1
（079）284-0111
編集発行
新聞部
編集責任者　大西紅々

芸術鑑賞会

和洋ユニット Oto Kazze

12月12日(木)に姫路市市民会館にて芸術鑑賞会が行われた。今年は和楽器と洋楽器を合わせたユニット「otokazze」の演奏を鑑賞した。

ステージでは、和と洋を合わせた演奏や和と洋で分けた演奏や音楽部との合奏。また演奏した楽器の紹介なども行われた。演奏ではピアノ、ヴァイオリン、ギター、尺八、箏の5つの楽器が使われた。

終了後、「otokazze」にインタビューを行うことができた。普段の練習量をお聞きすると、個人個人で練習して、皆で合わせるのは本番の前日だそうだ。5人がそれぞれ違う楽器なのにも関わらず、一度集まり、その次の日には披露する。5人の協調性がすばらしく、一心同体といった感じだ。和楽器と洋楽器とでは音色もリズムも全く違うというのに、あれほどマッチさせるのには相当の努力を要しただろう。演奏する中で難しいのは、5つの楽器それぞれの音量が違うことだそうだ。たしかに、和楽器の音や洋楽器のギターも、弾き方によってかなり静かな音になる。そのため、客席の位置で丁度良いボリュームで聞こえるようにスピーカーやマイクなどを調節するのだという。ライブハウスや公共ホールでたびたびハウリングしてしまうそうだが、今回使用された市民会館は、あまり響かないホールで演奏しやすかったと答えてくださった。また、ユニットでの楽器編成は珍しいため、違和感のないように流れるような音を意識しているのだそうだ。苦労したことについて質問をすると、譜読みが大変だと語られた。和楽器と洋楽器の譜はなかなかないそうだ。そのため、楽譜はプロの方に依頼し、書いてもらっているのだという。楽譜を作るのも簡単ではないらしく、作るのに時間がかかるそうだ。ライブの前日の夜に楽譜が届き、読む時間がなく、とても大変だったとも聞いた。

最後に、今後の目標について質問をすると、世界中に演奏を届けたいと強く語ってくださった。今はまだ兵庫や岡山、西日本での活動しか行っていないそうだが、今後は西日本だけでなく日本中で演奏をし、東京でも公演をしたいとのことだ。私たち新聞部も素晴らしい演奏をしてくださった「otokazze」の皆さんをこれからも応援していきたい。（1D　大西）

▲姫工で音楽の先生をしていた髙原さん

マイスターハイスクール事業

2月6日(木)アクリエ姫路で、マイスター・ハイスクール事業特別講演会が行われた。蓄電池業界を牽引する人材を育てる目的の講演会で、専門家の森島龍太氏、マツダロードスターの開発に携わった山本修弘氏の話を聞くことができた。

講演会の後には、屋外で実際の車を前にして話を聞き、試乗体験も行った。

あひるの仔

軽音楽部 全国大会出場

3月23日に久留米シティプラザ久留米座にて開催される、第3回全国高等学校軽音楽発表会に兵庫県代表として出演する軽音楽部の皆さんに話を聞いた。

発表会では「NIPPON」と「I Scream」の2曲が披露される。普段の練習ではチーム全体でリズム感を合わせたり、音を合わせる音作りに気をつけているとのこと。2曲ともテンポが速く高音の曲のため、続けて歌うことが難しいが、練習を重ねて頑張っていきたいと話してくれた。

2曲のうち1曲は自分たちのオリジナル曲なので、他学校にはない姫路工業ならではの曲を届けたいと語ってくれた。大会に向けて「良い結果を残せるよう頑張りたい」「めざせ全国大会優勝」「やったります」と力強く意気込みを語ってくれた。オリジナル曲「I Scream」では、ぜひ自分の思いの丈を叫んでもらいたい。最高の演奏を期待している。（1D　武本）

2D　川端栞音(稲美)
2D　鳥羽紗綾(広畑)
2D　谷川咲優(御津)
2D　藤岡沙耶(安室)
2M1　河野圭亮(広嶺)
2M2　青木謙次朗(大白書)

インターンシップ発表会

令和6年度のインターンシップ発表会が3月7日(金)に開かれた。

インターンシップを通して既に進路を決めている生徒にとっては、その進路実現のために、今自分が何をするべきなのか、何が足りないのかなどを考えることが出来たのではないだろうか。また、進路がまだ決まっていない、悩んでいるという生徒は、自分の得意なものや興味のあるものを見つける機会となったと思われる。2年生の皆さんが、このインターンシップ発表会をきっかけに、それぞれが納得のいく進路に進んでいくことを期待する。

来年度は、私達がインターンシップを行う番である。自分の得意なものや興味のあるものを見つけ、進路に合った職業などを今のうちから考えて調べておきたい。（1D　田村）

あひるの仔

マイコンカーラリー2025 ベーシック&カメラクラス 全国大会出場

令和7年1月11日（土）12日（日）に岐阜県で行われたジャパンマイコンカーラリー2025全国大会に出場した二人に話を聞いた。3R藤井颯咲さん（東中）がベーシッククラス。3R塚本啓人さん（飾磨東中）がカメラクラスで参加した。

どちらもコース上のラインを読み取って車を走らせ、タイムを競う。ラインを読み取るのがセンサーかカメラかで、クラスが変わるが、基本的には読み取ったデータをどう走りに生かすかのプログラムの勝負らしい。当日発表されるコースを見て、プログラムを組んで走らせる。タイムを稼ごうとするとコースアウトして失格だが、4回チャレンジできる。その中で完走し、いいタイムを出さなければならない。藤井さんはなんとか完走できたが、塚本さんは完走できなかったそうである。

そんな塚本さんに後輩へのアドバイスを聞くと、「研究と工夫、これを念頭に努力していってほしい」と語ってくれた。進路は藤井さんが車関係の就職、塚本さんは大学への進学だそうだ。新しい舞台でまた活躍してほしい。

ごーごーしんぶんぶ

今回私たちが訪れたのは大手前公園前にある「ハリマリカフェ」だ。オリジナルのキャラクターが描かれた、とても可愛らしい小さなカフェだった。1階ではキャラクターの絵が描かれたグッズなどが売られており、2階はコーヒーなどを楽しめるカフェエリアとなっていて、姫路城も見えるとても落ち着いた空間だった。

私たちは抹茶ソフトとさくら餅ソフトというアイスクリームを食べた。アイスクリームは定番の3種類と期間限定の中から選ぶことができ、どれもとても美味しそうだった。アイスにはドライフルーツやラスクがトッピングされて、ラスクのサクサクな食感やフルーツの酸味がアイスの甘味を引き立てていた。他にも、コーヒーやサンドウィッチ、バームクーヘンなどもあった。学校帰りなどに時間があれば、是非行ってみてほしい。（1D　大西）

沈思黙工

▼3年生の先輩方が卒業され、姫工は少し寂しくなった気がする。新聞部の先輩が卒業し、先輩の居なくなった部活は忙しくなった。今までこの作業を1人で行っていた先輩は本当に凄い人だなと改めて感じさせられた。そんな先輩のように私達も新聞部員としてこれからも頑張っていきたい。そして部長として先輩の意思を受け継いでいきたい。（1D大西）

▼今回は「ごーごーしんぶんぶ」の取材で久しぶりに飲食店へ赴いた。行ったことのない店だったがメニューや雰囲気も良く、おそらくこの企画が無ければ知らないままだったので行ける機会があって本当に良かった。ありがとう「ごーごーしんぶんぶ」。これからもグルメスポットから歴史的遺産まで、姫路市付近の魅力的な店や場所を紹介していくので「自分が住んでいる近くにこんな素敵な場所があったのか！」と気になるところがあればぜひ皆も行ってみてほしい。（1D武本）

▼4月からついに新2年生の私たちに後輩が出来ます。とてもドキドキしています。少しでもかっこいい先輩に見えるように意識していきたいです。1年生の間にした失敗や後悔を踏み台にして新2年生として胸を張れるように前を向いて進んでいくことが一番理想的です。私自身人に話しかけることが苦手で、特に先輩方にはどう接していいかわからずあまり関わることが出来なかったです。きっと後輩の中には私と同じような気持ちを持った人も一人くらいいると思うので、自分から後輩に話しかけて親しくなりたいです。新2年生として頑張っていきます。（1D田村）

（参考）　M機械　E電気　C工業化学　Dデザイン　W溶接　R電子機械